

放課後等ディサービス事業所における自己評価結果（公表）

公表：令和6年4月5日

事業所名：放課後ディサービス事業所「こもれび」

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容または改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室スペースとの関係が適切である	○		十分なスペースを確保しています	
	2	職員の配置数は適切である	○		適切に配置しています	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている		○		必要箇所の改修・改善を行っています
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に広く職員が参画している	○		日々の申送り、会議において振り返り、目標設定を行っています	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向などを把握し、業務改善につなげている	○		必要に応じて面談等を行い業務改善に努めています	定期的なアンケートの活用も検討していきます
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○		HPにおいて公開	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		○		事業所内での評価が主となっているため、今後は必要に応じて検討していく
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している		○		研修で得た情報を職員間で共有するよう努めます
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等ディサービス計画を作成している	○		ご家庭・学校・相談員と情報を共有しながら、計画作成を行っています	
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○		状況に応じて、臨機応変に対応できるよう幅広い情報共有にも努めています	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	○		職員間で意見を出し合いながら、活動の立案・実施に努めています	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○		様々な活動を通して、体験や経験に繋がるよう心掛けています	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定して支援している	○		季節のイベント等も考慮しながら企画を行っています	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等ディサービス計画を作成している	○		児童に合わせた計画を作成して、支援を行っています	
	15	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○		出欠確認や前回利用時の確認など細かにを行い、日々の支援に努めています	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点を共有している	○		日々の振り返りで出た課題や情報を職員間で確認・共有し、支援に繋げています	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○		支援の検証・改善のため、経過記録の記載を重視しています	
	18	定期的にもモニタリングを行い、放課後等ディサービス計画の見直しの必要性を判断している	○		定期的に見直しを行うことにより、成長に応じた計画書の作成を行っています	
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っている	○		一人ひとりの特性の合わせた計画を作成し、個々に必要な支援を行っています		

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容または改善目標	
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○		会議には児発管が出席し、その内容は現場職員と共有するよう努めています	
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っている	○		担任や進路担当・送迎バスの添乗員などと情報共有を行う事で、日々の支援に努めています*SNSの活用	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている		○		現在、医療的ケアが必要な児童の受け入れはありません。今後、必要に応じて検討していきます
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	○		利用開始前に情報の共有を行い、支援の方向性の共有・相互理解に努めています	
	24	学校を卒業し、放課後等ディサービス事業所から障がい福祉サービス事業所への移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	○		移行時には、スムーズに利用開始ができるよう情報提供に努めています	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○		必要に応じて情報共有をおこないながら助言を頂き、課題解決に努めています	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある		○		必要に応じてご家庭で対応されているため、事業所では行っていません
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加している		○		法人内の相談支援を通じて、情報の共有のみ行っています。今後機会があれば、積極的に参加していきたいと考えています
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○		送迎時や連絡帳にて情報共有を行い課題解決に向けて等、共通理解に努めています	
保護者への説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている		○		個々の課題や問題点・保護者の悩みなどを共有し、必要に応じて助言等を行い課題解決、気持ちの負担軽減に努めています
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○		契約時に重要事項説明書など丁寧に説明するよう心掛けています他、必要に応じて質問を随時受け付け適切に回答できるよう努めています	
	31	保護者から子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○		送迎時や連絡帳・お電話にて受付、適切な対応に努めています	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催することにより、保護者同士の連携を支援している		○		現在、保護者会の開催は行っていませんが、今後必要に応じて検討していきます
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	○		第三者委員会の設置を行っています。相談や苦情について、お子様やご家庭の不安や不快な思いをできるだけ迅速に解決できるように心掛けています	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○		行事予定や連絡事項についてはプリント配布にて発信を行っています	行事の際には、参加されたご家庭に対し活動の様子をお便りにて配布しています
	35	個人情報に十分注意している	○		鍵付き書庫に保管し、取り扱いについては十分に配慮を行っています	
	36	障がいのある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしている	○		障がいや個々の特性を考慮した伝達手段に努めています	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っている		○		現在、地域に開かれた事業運営は行ってないが、必要に応じて今後検討していきたい

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容または改善目標
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	○		緊急時・感染症対応マニュアルの策定を行った上で、職員間での確認・周知を行っています	防犯マニュアルに関しては、改善の余地があるため、今後見直しを行い、他のマニュアルも含め、保護者への周知に努めていく
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練を行っている	○		定期的に訓練を実施しています（年2回）	防犯訓練についても、今後検討していく
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○		虐待防止委員会を設置し、定期的な会議を実施する事で不適切な支援が行われていないか確認を行っています	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分説明し了解を得た上で、放課後等ディサービス計画に記載している		○	現在、当事業所では身体拘束・行動の制限は行っていません。情緒面が不安定な場合は、必要に応じて別室を利用するなど、安定するまで付き添い・見守りを行うことで対応しています	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、意思の指示書に基づく対応がされている	○		個別面談において、アレルギーの有無について確認を行い把握はしている *必要な場合は、保護者と確認の上、個別に対応を行っています	
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○		事例集の作成はしていませんが、報告書の作成や日々の申送りでの情報の共有を行っています		